

2017 Japan National Team Report ”選手”



報告者	クラブ B&G 福岡ジュニアヨット海洋クラブ 学年 中学二年 氏名 安永昂生		
大会名	IODA Asian & Oceanian Championship 2017		
開催地	香港		
大会期間	2017 9/30~10/7		
セールNo	JPN3017	最終順位	ゴールド 19位

- 帰国後1ヶ月以内に、チームでまとめた上、海外派遣担当までメールにて送付して下さい
- JODA理事会にて確認の後、ホームページに公開します
- 記入時の注意点
 1. このレポートは今後海外派遣レースに参加する選手、役員また日本のジュニアのための資料です
 2. なるべく詳細に記入して下さい
 3. 大会本部や運営、他国や他国選手また特定の個人を批判するような記述はしないで下さい
- 写真資料について
 1. このレポートを補足する資料として必要な場合は、文中に貼り付けて下さい
 2. 他国のOP艇を接近して撮影することを禁止します

気温、水温、ウエアについて	気温はとても暑く、陸上、海上でもTシャツ海パンで過ごした。
海面(湖面)の特徴や風の傾向	風は毎日陸風で、風は不規則に振れる。 海面はあまり波は立たないが、潮の流れがとても速い。
セッティングで注意したこと	セールがブラックバンドにかからないように注意した。
セーリングで注意したこと	クローズでは上り角度を取らずにスピード重視で走った。
海上で練習したこと	ランニングでバランスを崩さないようにする練習

実際のスベリはどうでしたか？	スピードは日本の選手の方が速かったかも？
スタートは、どうでしたか？	全レースの大半は自分の出たいところから一線で出れたが、無理をすると失敗して最下位からのスタートも何回かあった。
コース戦略はどうでしたか？	潮の流れがとても速いので、できるだけ早く潮上に行くようにした。常にフレッシュウインドを走るように心がけ、船団よりも潮上にいるようにした。
自分より上位の選手との違いは？	自分よりも上位の選手はタックの回数が少なく、大きな振れを見逃していなかった。
国内の練習で役立ったこと	セーリング練習 クローズでのボートスピードを上げる工夫をしたのが良かった。
国内の練習で足りなかったこと	チームレースの練習 もっとトラップをかけられるように練習してなかった
印象に残った外国選手は？	TUR151 Demir Dirik スタートが悪くても最終的にはシングルまで順位を上げていたのが凄いと思った。
行く前と、行ってからで違ったことはありましたか。	速くなった。
今後の課題と目標は？	全レーススタートを完璧に決めることが課題 目標は全日本優勝 選考会も
JODAへの要望	NT合宿を2回やりたい
その他	このような機会をどうもありがとうございました。

ご協力ありがとうございました

JODA 海外派遣委員会